

受 賞 者

福井県科学学術大賞

- (1)受賞者名 葛原 正明 (くずはら まさあき)
[福井大学 大学院工学研究科 教授]
- (2)業績名 窒化物半導体トランジスタにおける電圧分散型電極構造の研究
- (3)業績概要 省エネ性能を向上できる窒化物半導体トランジスタの新構造を開発しました。その効果を高める研究を進め、電力変換時に電流の流れを阻害する要因をほぼ完全に抑制できる技術の開発に成功しました。現在、窒化物半導体トランジスタは、携帯電話基地局など私たちの生活を支えるインフラ分野で普及していますが、今後はさらに、ハイブリッド自動車や家電機器などの電力制御機器にも応用が進み、小型で高温にも耐える新たな省エネ性能の実現が期待されています。
- (4)表彰内容 表彰状、賞金100万円、記念品を贈呈

福井県科学学術大賞特別賞

- (1)受賞者名 宮台 俊明 (みやだい としあき)
[福井県立大学 海洋生物資源学部 教授]
- (2)業績名 DNA鑑別手法を用いたトラフグの雌雄判別法の開発
- (3)業績概要 本県の冬の味覚の代表であるトラフグの雌雄を決定する特定遺伝子を世界で初めて発見しました。この成果をもとに、トラフグ稚魚の体表粘液を極微量採取してDNAを抽出・増幅し、魚体を傷めることなく2時間で384個体の雌雄の判別に成功しました。雌雄判別法により、市場での本県のトラフグの付加価値を高めるとともに、嶺南を訪れた観光客の求めに応じたトラフグの提供を可能とするなど、本県のさらなる観光誘客の拡大が期待されます。
- (4)表彰内容 表彰状、賞金50万円、記念品を贈呈

福井県科学学術大賞特別賞

- (1) 受賞者名 日華化学(株) 化粧品研究部基礎研究グループ
高崎 文香(たかさき あやか) [日華化学(株)化粧品研究部基礎研究グループ研究員]
亀岡 郁雄(かめおか いくお) [" グループリーダー]
谷口 優子(たにぐち ゆうこ) [" グループサブリーダー]
天谷 美奈子(あまや みなこ) [" グループ主任]
- (2)業績名 育毛と抗白髪に効果のある植物エキスを配合した化粧品の開発
- (3)業績概要 育毛および抗白髪効果を有する特定の植物エキスを発見し、組み合わせ配合した機能性化粧品の開発・製品化に成功しました。製品は、全国の美容室においてシャンプー、トリートメント、エッセンスとして販売され、抜毛、細毛、白髪で悩む多くの方々の症状の改善を図るとともに、引き続き、若々しい気持ちで毎日を過ごせるよう、生活の質の向上に寄与することが期待されています。
- (4)表彰内容 表彰状、賞金50万円、記念品を贈呈

(参考)

【表彰式】

- 1 日 時 平成28年2月7日(日) 14時15分から
- 2 場 所 福井県県民ホール(AOSSA8階)
(第34回「ふるさとの日」記念行事の中で表彰式を行います。)
- 3 表彰内容 表彰状、賞金、記念品を贈呈

※表彰式終了後、14時55分から福井県県民ホール(AOSSA8階)楽屋4において受賞者の記者会見を行います。

福井県科学学術大賞の概要

事業概要

福井県内において科学技術の開発または学術研究に携わり、本県の発展に大きく貢献したと認められる方を顕彰することを目的とした表彰制度です。

この賞は、県内の篤志家からの寄附金を原資として授与されるもので、“本県版のミニ・ノーベル賞”として位置付けられ、「物理」、「化学」、「生物」、「医学・生理学」、「経済」の5分野での業績が対象となります。

表彰の対象

福井県内において、物理、化学、生物、医学・生理学、経済の分野で特に顕著な功績を挙げ、産業の振興、地域の活性化その他住民の福祉の向上に貢献したと認められる個人またはグループの業績が対象となります。

表彰の内容

- | | |
|--------------|--------------------|
| 福井県科学学術大賞 | 表彰状、賞金100万円、記念品を贈呈 |
| 福井県科学学術大賞特別賞 | 表彰状、賞金50万円、記念品を贈呈 |

募集の方法

一般公募とし、応募方法は所属する団体等からの推薦または本人からの応募とします。

受賞者の選考

応募のあった方を対象に、福井県科学学術大賞選考委員会で受賞候補者を選考し、知事が受賞者を決定します。

福井県科学学術大賞選考委員

専門分野	委員名	所属役職等
化学	委員 大橋 裕二	東京工業大学 名誉教授
物理	委員 長谷川 洋作	財団法人未来工学研究所 前所長
生物	委員 斎藤 成也	国立遺伝学研究所 教授
医学・生理学	委員 木村 吉延	福井大学 名誉教授
経済	委員 武藤 昌三	シンフォニアテクノロジー株式会社 代表取締役会長